



たいさんぼく



教師の思い

校長 関口 寿也

気温もぐっと下がり、短かった紅葉の終わりと共に冬の訪れを感じさせます。先日開催した学芸会では、舞台を創る子供たちの熱気が体育館を一杯に満たしました。ご来校ありがとうございました。また、たくさんのうれしいご感想もいただき、私たちのエネルギーとなりました。ご提案いただいた改善案に関しては、次回の開催に向けて校内で検討させていただきます。改めてお礼申し上げます。

さて、AIという言葉が昨今よく耳にします。AI(人工知能)の研究を行っている英オックスフォード大学のマイケル・A・オズボーン氏の論文にある「10～20年後には人間が行う仕事の約半分が機械に奪われる」との衝撃的な報告は世界中の話題を席巻しました。私たちの身の周りにはAIがどんどん進出しています。例えば自動車の自動運転や、ネット通販で不思議と自分の興味のある品物が広告として出てきたりするのもAIの成せる業です。そんな当たり前になっている身の周りを振り返ってみると、高校生の時に読んだジョージ・オーウェルの小説「1984年」を思い出します。1948年に執筆されたこの小説は、近未来のAIによって管理される社会、人間の監視体制を描いたもので、背筋が寒くなったことが思い出されます。シンギュラリティという言葉聞いたことがあるでしょうか。AIによる技術が発展し、AI自らが人間より賢い知能を生み出すことが可能になるという技術的特異点のことです。アメリカのレイ・カーツワイル氏は、それが2045年だと著述しています。子供たちは何歳になっているのでしょうか。

固い話が続きました。閑話休題。

では、逆にAIにとって代わられない仕事とは何でしょうか。学校にも、ますますAIが進出してくるでしょう。タブレットによる学習などは、正にそのはしり。一方で、AIでは難しいと信じたいものが学芸会のような行事。そこには表現活動や創意工夫、その中にある生身の人間の感情の起伏があふれています。子供たちが、精神的に「タンッ」と一段階段が上がったかのような成長の様子が表れることもしばしばです。自身の喜び、仲間とのきずな、生きている充実感がぎゅっと詰まっています。集団で生活し、一つのものに取り組むといった、学校ならではの環境でできることの一つです。私たちが行事を大切にしている理由はそこにあります。そして、行事に限らず私たち教師が教育活動の中で重きを置いて意識しているのは、子供たちのモチベーションです。体験談を語って思いを共有したり、陰で懸命に取り組む人を紹介して意欲を高めたり、仲間の成長の気づきを皆で共感したりといったことで、時間をやり過ごすだけでは得られないモチベーションのアップを試みます。学芸会当日を含む前後には、黒板に担任が子供たちに向けたメッセージ、子供たちが書き寄せたメッセージがあちらこちらに見られました。このような工夫も、AIではない、生身の教師の思いからくる活動(仕事)です。私たち教師が人として生きている以上、子供の前では教師自身のバックボーンが反映されます。そのバックボーンは、単なる引き出しではなく、子供たちとの肌を通じてのかかわりの中で変幻自在に言葉や表情、感情となって吐露されます。教師と子供たちが共に生き、同じ時間を過ごす中で、互いに感化されながら一人の人間のカタチが鮮明になっていく。教師が機械でなく、人間である意義です。AIがどれだけ進歩しようと、この牙城は渡さないという思いで今後も子供たちと共にありたいと思います。

もちろん、それには教師自身が見聞を広め、自分磨きをすることが大切です。これは教師に限らず、大人にも言えることでしょう。働き方改革を有効に使いたいものです。



小学校最後の学芸会と音楽発表会

第5学年 主幹教諭 鶴田 昭彦

5年生は、2学期に「学芸会」「音楽発表会」という大きな行事を2つ行いました。2学期に入るとすぐに音楽の練習を始め、9月の終わりには音楽発表会で演奏する楽器のオーディションを行いました。楽器のオーディションが終わると、学芸会の配役を決めるオーディションを行い、音楽発表会と学芸会に向けた練習を並行して行いました。音楽発表会が終わるまで、休み時間も毎日音楽と劇の練習を行いました。

「学芸会」は隔年開催のため、5年生にとっても「小学校最後の学芸会」でした。1年生、3年生では、動物の役ばかりの劇だった子供たちが、『人間になりたがった猫』では人間を演じました。自分のせりふはもちろん、舞台上に立っているときには、すべてのせりふに演技をつけることを目標にしてがんばりました。裏方の照明や音響、大道具や小道具も自分たちで準備をして、当日もすべて自分たちだけで取り組みました。当日まで、練習するたびに毎回演技が更新されていき、学級担任も見るたびに驚きの連続でした。



「学芸会」が終わると音楽発表会に向けた練習の再開です。「音楽発表会」は多摩市内の全小学校が集まる発表会です。5年生は南鶴牧小学校の代表として出演しました。今年度は、パルテノン多摩が改装中のため、八王子オリンパスホールで演奏しました。曲目は、合唱『ほらね、』合奏『情熱大陸』です。みんなで合わせることの難しさを感じながらも、みんなで合わせたときにきれいな音楽になることに気付き、演奏することが楽しさになっていきました。当日は、大きなホールでの演奏に緊張しながらも楽しんで演奏している姿がとても印象的でした。



子供たちは、行事を通して友達と協力することの大切さや難しさ、全力でぶつかっていったときの心地よさを感じることができました。この後、5年生は6年生から学校のバトンを受け取るための活動に入っていきます。

生活科大好き！

第1学年 教諭 植田 千成美

生活科がある日は、「やったー！」という声がよく聞こえてきます。様々な角度から「楽しい」ということを発見できるからでしょう。

これまで、植物や昆虫、自然などの学習をしてきました。植物は、春からアサガオを育てました。種から育て、花が咲いた喜びを感じ、枯れて姿を変えたあとも実から種が取れることを知りました。子供たちから「命が続いているね。」という感想があったことが印象的です。枯れてしまったツルを使って冬にリースを作る予定です。

季節が変わるごとに季節ならではのものを見付けに行きます。秋になると、葉の色が変わってきたこと、いろいろな木の実があること、暗くなるのが早くなったこと、などが挙がりました。様々な体験の中から、自分の身のまわりのことに関心を向け、自分自身や自分の生活をより豊かにしてほしいと思っています。



学びがいっぱい！生活科

第2学年 主任教諭 稲垣 美和

「たたみのおいって、いいにおい。」「この機械は何だろう。」先日、町探検で地域の畳店に訪れた時のつぶやきです。子供たちは、目を丸くしながら、畳が生まれ変わっていく様子を興味津々に見ていました。生活科は、自然観察や地域探検といった具体的な活動や体験を通じて、身近な生活に関する見方・考え方を育てるのが目的です。2年生は、これまで1年生との学校探検、野菜作り・野菜調べ、公共施設等の探検を行ってきました。子供たちは、生活科が大好きです。もちろん体を動かしながら、学んでいくというのも魅力ですが、「ふだんできないことができる。」「新しいことを知ると他の人にも知ってほしい。」と好きな理由を答えていました。これからも子供たちの思いや願いを大切に学習を広げて、様々な体験から考える力や表現する力を育てていきます。



バード・ワールド・カーニバル 第3学年 主任教諭 溝田 麻紀、教諭 目黒 佳織

明るく元気いっぱいの3年生。にぎやかさがあふれる楽しい劇を目指して、子供たちは日々がんばって練習に取り組んできました。鳥の帽子は子供たち一人一人の手作りで、瞳にはその子の個性が光りました。劇中は体も心も鳥になりきり、羽ばたいた子供たち。練習の成果を出し切り、子供たちは精いっぱい、一生懸命に演技を披露することができました。ご家庭で温かい励ましの言葉をたくさんかけていただいたことと思います。心よりお礼申し上げます。学芸会を振り返った子供たちの感想を紹介します。

- 緊張したけれど、すごく楽しかったです。めあても達成できました。お客さんが笑ってくれた時、すごくうれしかったです。大きくはっきりとした声でせりふが言えました。
- 緊張して練習より声は出せなかったり、一輪車では転んじゃったりしたけれど、楽しくできたのでよかったです。全力を出し切ったので、『がんばったぞ。よし!』と思いました。
- めあては全部達成できました。自分としては、今日(本番)はいつもより点数が上がっていると思います。フラミンゴの声が練習よりも大きくなっていてゆっくりだったし、悲しい場面では本当に泣いているみたいだったので、いつもよりよい演技ができていたと思います。
- 100%の声を出せたから、お父さんもお母さんも喜んでいてと思います。めあてを達成できたから、今すごく興奮しています。
- 練習の時よりせりふを大きな声ではっきりと間をあけて言えて、演技も大げさにできました。終わった後、もっとたくさんバードワールドカーニバルをやりたいなあと思いました。5年生になってからの学芸会が今から楽しみです。



作りあげる過程 ～学芸会で得たもの～ 第4学年 主任教諭 小辻 裕美子

4年生は、今回の学芸会で演技、裏方の両面で本当によくがんばりました。大道具、小道具、衣装、照明、効果音、ダンスの振り付け等、全て自分たちで工夫しながらそれぞれの役割を果たしていきました。演技は登場人物の個性や心情を理解することから始めました。次第に自分たちで工夫しながら練習を重ねるようになり、特に、せりふのない時の子供たちが考えた演技は予想以上のできばえで、感心させられることがたびたびありました。このような中で、この学芸会で得たものは「でき上がった結果」だけでなく「作り上げる過程」の中にもありました。

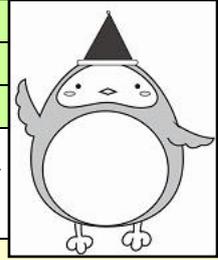
本番当日、子供たちの演技や歌声からは、これまで積み重ねてきたものを全部出し切ろう、この劇で伝えたいことをお客さんにしっかりと届けようという気持ちが強く伝わってきて、胸がいっぱいになりました。最後の歌にはこの劇の主題が謳(うた)われています。“ぼくらは生きるのさ 未来に向かって みんなで生きようぜ 幸せの世界を・・・”と。

<学芸会を振り返った子供たちの感想を紹介します。>

- 練習の時は、声を大きく出すことができませんでした。でも、みんなのことを考えたら、声が大きくなり、本番でも大声でせりふを言うことができました。
- 学芸会を通してみんなとのきずなが深まりました。みんなと協力してがんばった学芸会がみんなとのきずな深めてくれました。
- 今回は、裏方の仕事もすべて自分たちでやりました。自分たちで劇を作り上げることで、責任感が生まれました。学年全員で気持ちを一つにできたのがよかったです。
- ラグビーのように「一人はみんなのために、みんなは一人のために」ということを意識したから、96人でひとつの劇ができたんだと思います。



今年度の重点目標	自分が大切 みんなが大切 ・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう
1 2月の生活指導目標	協力して生活しよう
1 2月の安全指導目標	手を出して、背筋をのばして歩こう
1 2月の保健指導目標	気温に合わせて衣服の調節をしよう
1 2月の給食指導目標	後かたづけをきちんとしよう



12・1月の行事予定

12月のしぼちゃん

- 1日(日) 合唱団島田療育センターコンサート 13:50
多摩市身のまわりの環境地図作品展終
- 2日(月) 児童朝会 わかば授業参観始
- 3日(火) 児童集会(体育委員会)
社会科見学(4年)東京港方面
父母教世話人会 10:00
スクールカウンセラー勤務日
- 4日(水) 金曜時程 安全指導日 芝生の日
委員会活動⑧(卒業アルバム写真撮影)
放課後子ども教室⑳(4年1組保護者担当)
- 5日(木) エコパワーツ2019 見学(6年)東京ビックサイト
全校一斉朝読書
- 6日(金) 4・6年5校時まで モーニング・プラス終
保護者会(2・4・6年)14:45
わかば授業参観終
放課後子ども教室㉑(2年のみ)
- 7日(土) なな山自然観察会 9:10
- 9日(月) 児童朝会 卒業アルバム写真撮影(6年)
- 10日(火) 3・5年5校時まで 全校一斉朝読書
保護者会(1・3・5年)14:45
放課後子ども教室㉒(1年のみ)
スクールカウンセラー勤務日 青少協防犯パトロール
- 11日(水) たてわり班遊び
放課後子ども教室㉓(4年2組保護者担当)
- 12日(木) 児童集会(保健委員会) 避難訓練
社会科見学(3年)文化財資料室
小中児童生徒交流会(6年)鶴牧中
ふたば保護者会 15:00
- 13日(金) 美しい日本語の話し方教室(5年)
クラブ活動⑨
- 16日(月) 児童朝会 わかば2学期終
藍染め(5年3組)
- 17日(火) 全校一斉朝読書 藍染め(5年1組)
スクールカウンセラー勤務日
- 18日(水) 藍染め(5年2組) クラス遊び
放課後子ども教室㉔(4年3組保護者担当)
- 19日(木) 租税教室(6年)
なんでもだれでもコンサート
- 20日(金) なんでもだれでもコンサート

- 23日(月) 児童朝会
- 24日(火) 全校一斉朝読書 給食終了 大掃除
クリスマス公演見学(ふたば)
- 25日(水) 金曜時程4校時まで 第2学期終業式
- 26日(木) 冬季休業日始
- 29日(日)~1月3日(金) 閉庁日
- 1月1日(水) 元日
- 7日(火) 冬季休業日終
- 8日(水) 金曜時程4校時まで 第3学期始業式
- 9日(木) 金曜時程 給食始 身体計測(1年)
安全指導日 わかば保護者会 10:00
- 10日(金) 身体計測(2年) 委員会活動⑨
- 11日(土) 芝生維持管理作業側溝清掃 9:00
(おやじの会/6年3組)
- 13日(月) 成人の日
- 14日(火) 身体計測(3年) わかば3学期始
父母教世話人会 10:00
スクールカウンセラー勤務日 青少協防犯パトロール
どんど焼き(二反田公園)16:30
- 15日(水) 金曜時程 身体計測(4年) 芝生の日
放課後子ども教室㉕
- 16日(木) 児童集会(給食委員会) 避難訓練
身体計測(5年)
- 17日(金) 身体計測(6年) 書き初め展始
- 18日(土) 学校公開日 道徳授業地区公開講座
講師:国連平和の鐘を守る会代表 高瀬 聖子先生
栄養教諭の食育授業(1年)
ヤクルトおなか元気教室(2年)

予定下校時刻	月・火・木曜日	水曜日	金曜時程
4時間授業給食なし			12:20
4時間授業給食あり	13:10	13:20	13:05
5時間授業	14:30	14:20	14:00
6時間授業	15:20		14:50
委員会活動後			14:30
7時間授業			15:35

通常の授業時間	月	火	水	木	金
1年	4	5	5	5	5
2年	5	5	5	6	5
3年	5	6	5	6	5
4・5・6年	6	6	5	6	7

学校教育活動アンケートのお願い

全ご家庭に学校教育活動アンケートをお願い致しました。保護者・地域の方のご意見をうかがい、来年度の教育課程に反映していくことが目的です。用紙と一緒に配布した封筒に入れて、各学級担任に12月11日(水)までにご提出をお願いいたします。

樫山千秋教諭が着任しました

ふたば学級担任の船山が妊娠出産休暇に入りました。11月21日より樫山千秋(はげやま ちあき)教諭が着任いたしました。よろしくお願いいたします。